

製品名: Bad Rabbit モノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85336**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 18 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	Bad
別名	BAD; BBC6; BCL2L8; Bcl2 antagonist of cell death; BAD; Bcl-2-binding component 6; Bcl-2-like protein 8; Bcl2-L-8; Bcl-XL/Bcl-2-associated death promoter
遺伝子 ID	572.0
SwissProt ID	Q92934
免疫原	ヒト Bad の合成ペプチド

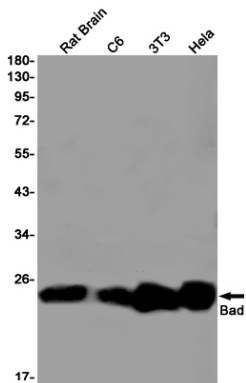
背景

細胞死を促進する。Bcl-X(L)、Bcl-2、Bcl-Wとの結合を競合し、これらのタンパク質とBAXのヘテロ二量体形成レベルに影響を与える。Bcl-X(L)の細胞死抑制活性を逆転させることができるが、Bcl-2の細胞死抑制活性は逆転させない（類似性に基づく）。増殖因子受容体シグナル伝達とアポトーシス経路を繋ぐ役割を果たすと考えられる。

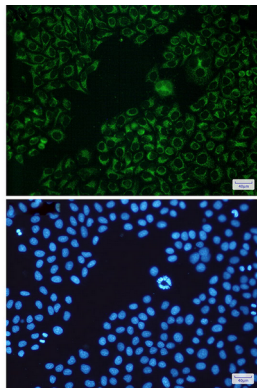
研究分野

アポトーシス、PI3K-Aktシグナル伝達経路

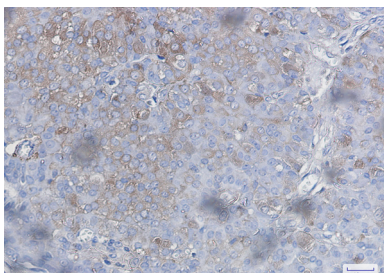
画像データ



Bad抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela溶解物中のBadのウェスタンブロット分析。



Bad抗体とDAPI（青）を用いたHela中のBad（緑）の免疫細胞化学分析



Bad抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。